

信玄公生誕500年記念事業 「信茂と勝頼（仮）」 制作費寄付のお願いについて

映像コンテンツの制作について

2021（令和3）年11月3日に、郷土の英雄、武田信玄公が生まれて500年という記念すべき節目を迎えます。

そこで、富士・東部地域における機運醸成を図るとともに、信玄公生誕500年を契機とした特色ある取り組みとして、武田二十四将の一人として現在の富士・東部地域を治め、信玄公の厚い信頼を受けた小山田信茂に焦点を当てた映像コンテンツを制作することといたしました。

小山田信茂への評価は、逆臣とするもの、忠臣とするもの、それぞれの見解があり、今なお郷土史研究家を中心に研究が続けられておりますが、その人物像は、非常に魅力的な歴史ロマンに溢れており、小山田信茂に着目した映像コンテンツの制作は、必ずや富士・東部地域への注目度向上と、全県での盛り上がり大いに貢献するものと考えます。

この映像コンテンツの制作を、県民の皆様、企業の皆様とともに、取り組みたいと考えております。

映像コンテンツの概要

① タイトル 「信茂と勝頼（仮）」

② 脚 本 三谷昌登

1977年京都市生まれ。18歳の時に東映京都俳優養成所に入所。2001年に劇団を旗揚げし、俳優、脚本、演出を務めるかたわら、ラジオDJとしても活動。その後、脚本家・中園ミホに出会い、師事。大河ドラマ「西郷どん」（原作：林真理子 脚本：中園ミホ）では脚本協力として参加。

俳優としては「ドクターX」やNHK朝ドラ「とと姉ちゃん」「スカーレット」などにレギュラー出演。脚本家としてはNHK朝ドラ「あさが来た」のスピノフや「スカーレット」、「雲霧仁左衛門」などを執筆。

今回は林真理子氏の推薦で「信玄公生誕500年記念事業」に参加。

③ 映像概要 語り＋ドラマで5分程度×5本程度を予定

④ 公 表 令和3年10月（予定）

⑤ 制作費用 脚本制作費、映像制作費、ソフト制作費など計2,000万円
制作費用のうち、500万円程度寄付金を募集

⑥ 制 作 「信茂と勝頼（仮）」製作委員会

寄付募集期間

寄付の募集期間：令和3年2月25日(木)から3月19日(金)まで

寄付の特典

- (企業)「信茂と勝頼(仮)」DVD進呈
映像コンテンツのクレジットタイトルへの企業名掲載
パンフレット等への企業名掲載
- (個人)「信茂と勝頼(仮)」DVD進呈
映像コンテンツのクレジットタイトルへの氏名掲載
パンフレット等への氏名掲載

寄付金額

- (企業) 10万円(複数口可)
- (個人) 1万円(複数口可)

お申し込み方法

信玄公生誕500年記念事業の映像コンテンツ寄付金募集掲載ページより、「信茂と勝頼(仮)」寄付金申込書の提出をお願いいたします。

コンテンツ制作、寄付募集掲載HP

<https://www.pref.yamanashi.jp/kankou-sgn/shingenkoseitan.html>



問い合わせ先・申込先

「信茂と勝頼(仮)」製作委員会

《事務局》

山梨県 観光文化部 観光資源課

〒400-8501

山梨県甲府市丸の内1丁目6-1

電話：055-223-1573 / FAX：055-223-1558

メール：kankou-sgn@pref.yamanashi.lg.jp